

Report

能登半島派遣報告

会場

輪島商工会議所

応援経営支援員

当所支援グループ

鬼頭 貴士



11月25日～28日の4日間、輪島商工会議所に行ってきました。

小規模事業者持続化補助金災害枠が今年の3月で終了と言われており、駆け込み申請と報告書作成が主な支援でした。

今回で5回目の応援派遣となりましたが、昼休みを利用しこれまで支援した数か所の事業者とYプラザで行われている輪島朝市を巡回しました。

2024年9月に支援した和菓子屋は、震災後に父親から事業承継をした個人事業者のため補助金事務局からは補助対象外と言われました。「災害補助金の趣旨から、それはおかしいのではないか」と事務局と何度か話し合いその結果対象にしてもらえた事業者でした。最近の進捗状況を確認したところ、「銘菓である柚餅子の製造の真ただ中のため作業場壁のひび割れの修繕ができないが、それ以外は順調に進んでいる」と、大変喜ばれていました。巡回の中で感じたことは、皆さん不安や焦りもあるはずですが、その土地柄からか温かな表情で丁寧に対応していただけました。

朝市の事業者は、岐阜市をはじめ全国各地で輪島出張朝市を行っており、売上を確保できさらに励ましの声までであると大変感謝されていました。補助金災害枠の終了とともに応援派遣は縮小されるかもしれませんが、イベント等で輪島出張朝市を招くなど、県外からでも支援できることはあると感じました。

